

令和3年1月27日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

## 報告事項

### ・水道料金改定の見送りに係る試算について

#### ～内容～

新型コロナウイルス感染症が経済的に甚大な影響をもたらしている状況を踏まえ、水道料金の改定及びその時期について見直しを行う必要があるが、今後の収支見通しや実施時期を考慮した試算結果について報告を受けました。

#### ～質疑～

**問： 今後の水道料金の改定時期によって18%と23%の改定率で試算をしているが、使用水量の少ない単身者も値上げとなるのか。**

答： 予定どおりに水道料金の改定を行った場合は、基本料金の水量を20トンから16トンにすることで使用水量の少ない単身者の方は値下げとなる予定であったが、一度白紙に戻すことを前提に、改定時期によって18%と23%の改定率で試算している。18%の改定率の場合は同じような考えでいきたいと思っているが、23%の改定率の場合は、使用水量の少ない単身者についても値上げとなるのではないかと考えている。

### ・2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言について

#### ～内容～

岡山市を中心とした13市町で構成している岡山連携中枢都市圏の事業で、気候変動対策に取り組んでいるが、その一環として、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を共同で行うことについて報告を受けました。

#### ～質疑～

**問： 「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」は岡山連携中枢都市圏の13市町でする都市宣言であり、議決が必要な都市宣言とは別物という認識でよいか。**

答： 環境省が宣言の表明の方法について示しており、首長がマスコミで宣言するもの、議会の所信等で表明するもの、プレス発表で表明するものといった方法があるが、議決が必要な都市宣言とは別物という認識である。

**問： 今後の共同取組として、ライトダウンキャンペーンをはじめとする啓発事業の実施となっている。防犯上必要な照明もあるが、どの程度の範囲となるのか。**

答： ライトダウンキャンペーンについて、本市では実施したことはないが、必要な照明等実施方法については今後検討していきたい。

## ・国民宿舎サンロード吉備路の経営状況について

### ～内容～

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている国民宿舎サンロード吉備路の経営状況について報告を受けました。

### ～質疑～

**問： サンロード吉備路の現在の状況はどうか。**

答： ランチバイキングについては、平日は休業し土日のみの営業としている。お風呂についてはサウナと露天風呂を中止している。コンベンションホール等は通常どおり使用できるが、コロナ禍で利用は非常に少ない状況である。

**問： 感染症リスク軽減対策はどうか。**

答： 来館時の検温、手指消毒、マスク着用といった対策のほか、レストランや宴会場等でのアクリルパーテーションの設置等を行っている。

## ・新型コロナウイルス感染症に関する企業アンケートについて

### ～内容～

お持ち帰り DE お得券事業終了後、取扱店に登録していた 140 店舗に対し実施したアンケート結果及び新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を把握するために実施した企業への緊急アンケートの結果について報告を受けました。

### ～質疑～

**問： 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて廃業した事業所はあるのか。**

答： 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて廃業した事業所は今のところないと認識している。

**問： 多くの事業所が今後の支援策として、減税や補助金等を希望しているが、今後市独自の支援策はないか。**

答： 今後の経済対策については、国の第3次地方創生臨時交付金等の金額にもよるが、関係各課と協議しながら検討していきたい。